

平成22年度 平和資料館親子見学会

# 参加者の感想



**対 象** 町内小学校5・6年生と保護者

**参加人数** 32人

**実施日** 平成22年7月31日(土)

**見学場所** 『川崎市平和館』

『昭和館』

**主 催** 愛 川 町

**後 援** 愛川町教育委員会

この見学会の参加者に無記名でアンケートを実施しましたので、自由意見として書かれた感想等を紹介いたします。

なお、掲載している文章は、基本的に原文どおりですが、誤字・脱字など細かい部分は訂正しています。

## 1. 小学5・6年生の感想

No.	感想等自由意見
1	今、平和に暮らしていることがとてもすばらしいことだと思いました。もう、二度と戦争が起こらないようにしたいと思いました。それには世界中の人たちに知ってもらふ必要があると思います。だから、私はクラスみんなに戦争の悲さんさを伝えようと思います。私にできることはそんなことしかできないけれど、1人1人が伝えていけば、もう戦争は起きないと思います。昭和館でぼうくうごうの体験をしたら、とても音がひびき、とてもこわかったです。「こんなことを毎回してたなんて・・・」と思うと、ぞっとしました。
2	戦争の時代に生まれた人の苦しみや悲しみが伝わった。
3	川崎市平和館で戦争の映像をみて家をこわされてたり人がなんんかころされてる映像をみて戦争はこわいということがわかった。
4	募金活動をしてみたい。
5	防空ごうがくらくてこわかった。戦争のこわさと悲しさがよくわかった。昭和かんでは昔の物がおもしろかった。戦争の本がどちらにもたくさんあっておどろいた。
6	昔は、満州事変を起こして、中国に戦争を無理矢理起こしていた悪い国だったけど、アメリカと戦い負けたのがきっかけで民主主義に良い国になれたのがすごいと思った。
7	戦争のことはあまりわからなかったけど平和館や昭和館にいてよくわかりました。道具やどうやって生活していたのかも、わかりました。おもしろかったです。
8	昔の人よりぼくは、幸せです。戦争がいつまでもない日がつづくといいです。
9	戦争中のばくだんがはげしくてすごかった。戦争は、たいへんだと思った。死んだ人は、かわいそうだと思った。戦争は「ヤバイ」とわかった。
10	おじいちゃんが持っている物がいくつかあったのでおもしろかったです。(昭和館) 映像の中で、ばくだんによって昨日まであった家や建物が一日で焼け野原になってしまうなんてとてもしんじられなかったです。とてもびっくりしました。(平和館)
11	おもしろい場所が平和館・昭和館の両方にあつておもしろかった。
12	昔は戦争があつたけど、今はその戦争がないから安心。がい国の戦争などがはやくなくなればいいと思う。

## 2. 保護者の感想

No.	感想等自由意見
1	<p>身近な人から戦争体験の話聞く機会もなくなりつつある現在、見学会の企画に感謝します。「人権問題」のところでしたか少年兵の映像をみました。自分の意志とは関係なく戦場に行かなくてはならない現状は悲惨です。日本の子ども達はとても恵まれています。今夜は子どもと見学会で思ったことを話し合ってみたいと思いました。</p>
2	<p>平和資料館でみた戦争の悲惨さをあらためて感じ、戦争は絶対イケないことと思った。今が平和であることもしみじみと感ずることができたことは良い体験となった。本当の平和とは？親子で考える良い機会になる。</p>
3	<p>自分自身もまったく知らない時代なので、こうして親子で見学に来ることは、とても勉強になりました。</p>
4	<p>子どもと一緒に見学することで今の生活の豊かさは昔の人の歩みがあるからとおじいちゃん、おばあちゃんに感謝する気持ちがさらに増えたと思います。</p>
5	<p>学校の授業でも映像を交えて戦争について詳しく教えて欲しいと思いました。自分が平和ボケしていると感じたので、食べる喜びや安心して暮らせる喜びをもっとかみしめようと思った。そして自分の子供にもそのことを伝えようと思いました。</p>
6	<p>今の平和な時代を当たり前前に生きている私たちは、65年しか経過していない悲惨な戦争のことを決して忘れてはいけないと思いました。今回このような体験をさせて頂き、親子ともども大変勉強になりました。また、私たちはこれから先の時代も戦争で亡くなられた多くの人々の分までこれからの平和について考えながら大切に生きていかなければならないのだと思いました。そして、悲惨な戦争がこれから先起きないように考え続けていかなければならないと思いました。</p>
7	<p>戦争、遠い昔のお話し・・・現実ではない！？そんな気がしていました。少しだけ痛みが伝わった様に思います。でもあまりに苦いことなので心の隅に置いておきます。どの世界の人たちも戦争はしたくないであろう！オリンピック、ワールドカップ、WBC、スポーツで世界と戦う、平和で良い世界になりましたね。世界のどこかで貧困！病気！私に何ができるのでしょうか。一生、考え続けなければいけないテーマです。エコ！今はそれ位なのではないでしょうか！？今回子供と参加して子供と戦争についてなど「ほたるの墓」を見た以来に少し話しました。やはりあまり関心はないようですが、今の幸せについても感じるものがあったと信じています。</p>
8	<p>日頃、考えたり、調べたりしない事ができ、とても良い機会でした。毎年、夏には戦争や平和について考え、子供達に伝えていきたいです。平和館でみた映画で「もう一つの戦争」はとても考えさせられました。</p>

9	<p>“戦争の悲惨さ”については今日1日で子どもに十分に伝わったとは思えないが、考えるきっかけになったと思います。私自身、両親は広島県出身で祖父母の戦争体験や原爆の被爆体験を幼い頃より聞かされてきました。何よりも忘れられないのは戦争の話をしてくれる時の祖父の悲痛な表情でした。私はとても身近な存在の体験談を直接聞くという貴重な体験をしました。自分の子どもを含めた現代の子ども達は戦争の情報に接する機会が少なく平和で恵まれた環境が当たり前になってます。今回の見学会に参加して親としてもっと戦争や平和について話す機会をもとうとあらためて思いました。</p>
10	<p>日本と諸外国の関係や歴史を勉強したいと思った。あらためて日本人のやってきた事や靖国神社の存在を考え直せた。戦中戦後に対して豊かな今の日本をどうしていけば良いか考えていきたい。大まかに理解はできたが今後の課題としては大きすぎる。人間である以上解決は困難であり地球一つにならないと無理では。信仰が戦争に大きく左右するが良い方法はないのか考えたい。戦中戦後の再資源化に対する知恵は感心する。今後の生き方として見習いたい。</p>
11	<p>私自身もう少し詳しく勉強し、家族で語り合う機会、建物など見学したいと思います。</p>
12	<p>戦争とは私達の知らない遠い過去の出来事として考えていましたが、そうではなく、ずっと世界のどこかで繰り返されているという認識をし、目をそむけてはいけない、知らなければならないという思いにかけられました。一方、もう一つの戦争というテーマの中の問題として戦うのは殺し合う事だけではなく全世界が平等に「しあわせ」を感じて子供達を育てていかななくてはならないという事を感じました。暗い瞳に涙が出ましたが子供の笑顔にすくわれました。子供達の笑顔をやすしてはいけないと思いました。自分の産まれてきた昭和の時代はこんなにもうつり変わりが激しいのかと驚きました。日本人の力強さを感じました。子供達が真剣に見、聞いている事は大切な何かは伝わっているんだと安心しました。もっと多くの子供達に知ってもらいたいと思いました。</p>